

社会福祉法人ともに福祉会 児童発達支援センターまる(放ディ) 支援プログラム

営業時間	(土曜日) 9:30 ~ 15:30	送迎実施の有無	無し
	(平日) 15:30 ~ 17:00		
法人理念	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人ひとりを主人公にした運営をすすめる。 ・多くの関係者の願いを反映した運営をすすめる。 ・誰もが当たり前暮らしを地域づくりを目指す運営をすすめる。 		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・専門療育を目的とし、土曜日を中心に専門療育を行う。 ①利用時一人ひとりに合わせた療育 ②社会性を身につけるためのスキルを提供する。 ③家庭において、専門職からの継承が出来るようアドバイス。 ・専門職として、社会福祉士・言語聴覚士・作業療法士・理学療法士・臨床心理士による支援を基に、保育士等からの家族の相談にあたる。 		
支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握 ・咀嚼嚥下の状態の把握と訓練 ・基本的な生活スキル(食・衣・排泄)の向上から整理整頓等の移行を目指す。 ・生活環境をわかり易くすることを目的に安定した構造化を図る 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う ・道具(箸や鉛筆等)を使った活動を通して、手の巧緻性・操作性を高める 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい環境の中で数字に対する興味等を引き出す ・絵本等を使用しながら、見比べる・選ぶ経験を積む ・個別化した取り組みから行動の構成ルール遊びへの発展。 ・季節の変化へ興味などの感性の形成。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことが伝わる楽しさや要求が叶う環境を設定する ・遊びや教材(カード・タブレット)等から多く言語に触れる ・指差し・身振り・サイン等を活用しながら、意思の伝達出来る機会を設定する ・もぐもぐ・ブクブク遊びや摂食活動を通じた咀嚼機能の育成から構音機能の育成を図る。 	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・職員との信頼関係を築きながら、人との関わり方や接し方を学ぶ ・見立て遊び・役割遊び・模倣行動を通じた人と係ることへの楽しさを広げる。 ・1対1によるスキップや役割遊びができることで、自己の理解と気持ちのコントロールを学ぶ。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・併用事業所や学校との情報連携・調整などの環境調整を行う。 ・医療機関や基幹センターや他の事業所との連携。 		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学校への情報共有・支援のすり合わせの実施 		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回保護者とのモニタリングを通じて、支援計画の修正を行う。 ・家族間からの発達の悩みに対して助言や子育ての困りごとに対する相談援助 ・家庭での遊びの有効性や生活リズムにの定着に向けて、専門職からのアドバイスの機会を設ける。(栄養士・言語聴覚士・心理士・医師・看護師等) 		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な職員会議やケース会議の実施。 ・新人職員研修・事業所内研修の実施・役割に合わせた研修プログラムの実施・外部研修への参加 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物学習の体験 ・防災訓練 等 		

作成日2025年2月1日